

# 未来につながるアクション



HAKUBAVALLEY TOURISM SDGs小委員会のインターンシップに参加してきました！

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



3月15日～18日の4日間、千葉商科大学のCUCエシカル学生クラブと観光系ゼミに所属する学生6名で、一般社団法人HAKUBA VALLEY TOURISMのインターンシップに参加しました。白馬村といえば、国内外ともに人気のある観光地という印象でしたが、SDGsに取り組んでいるという点から、観光・旅行にSDGs?節約?矛盾しているような?と疑問を抱いていましたが今回のインターンでその疑問を晴らすことができました。



昨年10月に行われたアンケート結果を事前に分析し、HAKUBA VALLEYの現状や課題について理解を深めました。3泊4日の日程で白馬村に滞在しながら気になる事業者をピックアップ、アポ取り、訪問、取材という流れで活動しました。道の駅、博物館、商店、宿泊施設、スキー場、飲食店、役場など多くの方の話を聞くことができました。白馬村、小谷村、大町市はそれぞれ雰囲気が異なり、個々と全体の良さを肌で感じることができました。

最終日には、現地調査をもとに考察を行い、課題に対する提案を発表しました。今後どのように活かされていくのか、とても楽しみにしています。

滞在中には地元の食材を使ったおいしいご飯をたくさん食べ、おいしい水もたくさん飲みました。そして、自然環境や文化を守るため活動している方々とお会いすることができました。これは何?何のために?どうして?という学生の問いに一生懸命答えてくださったHAKUBA VALLEY TOURISM事務局の神脇さんをはじめとするSDGs小委員会の皆様、訪問先の事業者の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。地域のことを真剣に考えているからこそ答えることができるのだと改めて気づくことができました。



インターンシップでまとめた地域事業者様の取り組みは、5月中旬にHAKUBA VALLEY TOURISMが発表するプレスリリースに反映される予定です。今後どのように活かされていくのか、とても楽しみにしています。

